

平成25年12月13日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター

原子炉安全性研究炉(NSRR)の運転再開について

日本原子力研究開発機構においては、原子炉安全性研究炉(NSRR)（最大熱出力：パルス運転時23,000MW、定出力運転時300kW）について、平成23年3月12日から東北地方太平洋沖地震により被災した施設の点検・補修を実施するとともに、平成23年9月1日から原子炉等規制法に基づく第34回施設定期検査を実施してきました。

この期間中、原子炉の運転準備及び安全を確保する上で必要な設備の健全性及び性能を適切に維持・確認してきており、平成25年12月11日付で原子力規制庁より施設定期検査の合格証を受領したことから、平成25年12月17日より原子炉安全性研究炉(NSRR)の運転を再開することとしましたのでお知らせします。

今後、原子炉安全性研究炉(NSRR)では、東京電力福島第一原子力発電所事故における燃料挙動を解明するための試験等を実施することとしています。

〈問い合わせ先〉

日本原子力研究開発機構
東海研究開発センター管理部
福田 豊

TEL：029-282-5001

FAX：029-282-6111

→ [本発表の詳しい内容はこちら](#)

→ [原子炉安全性研究炉\(NSRR\)の詳しい情報はこちら](#)